

第19回市展「いが」 来場者アンケート（抜粋）

【3月20日（木・祝）】※ギャラリーコンサートも開催

今回の展覧会について、ご感想をお書き下さい。

- ・ 締切（搬入のこと）が早く、開催までに時間が空くため、もう少し締切り後に早く開催してほしい。
- ・ コンサートは作品を観るのに支障があるので、作品を観るスペースを確保した上で会場設定をしてほしい（複数回答あり）
- ・ 名張よりレベルが高いと感じました。
- ・ 展示の仕方や光の具合など大変鑑賞しやすかった。ギャラリーコンサートも素晴らしかった。
- ・ 照明を下から光が当たるようにした方が、より美しく見えると思う。

あなたが、伊賀市の文化芸術振興のために必要であると思う取組などについてお考えをお聞かせください。

- ・ 街づくりが「忍者」ばかりになっている。「芭蕉さん」をもっと発信せよ。
- ・ 常設美術館があればと思う。
- ・ 若い芸術家を育てること。
- ・ YouTube ライブなどの配信で伊賀の芸術家と音楽家の地位向上を目指して欲しい。
- ・ クラシックコンサートの充実。

【3月21日（木・祝）】

今回の展覧会について、ご感想をお書き下さい。

- ・ 絵画の展示作品に抽象的な絵が多く、題名からの想像が無理なものもあります。自然に対する感心を強く持たなければと思われました。
- ・ 高校生の応募が多いのがとても良かった。伊賀の将来に希望が持てます。
- ・ 日常の中にいくつもの感動があることを再認識しました。心のままにそのワクワクを形に出来る素晴らしさに、ただリスペクトあるのみです。
- ・ 写真部門 もう少しプリントをしっかりとして欲しい。
- ・ 見に来た人がこれぞと思う作品に一票を投じ、“あなたが選ぶ作品、”というコーナーを作っても良いのでは。

あなたが、伊賀市の文化芸術振興のために必要であると思う取組などについてお考えをお聞かせください。

- ・ 何か大きなテーマで、それぞれの作品に向かうのも見てみたいです。
- ・ 市と民間の協働による催しを開く。
- ・ 伊賀展は続けると良いと思います。

- ・もっとサークル活動を活発に進めて欲しい。
- ・シネマがないため、映画上映、演劇などを行って欲しい。

【3月22日（金）】

今回の展覧会について、ご感想をお書き下さい。

- ・どの展示も心を打つものがありました。何を見せていただくかと思いつつ、惹き付けられる作品がたくさんありました。
- ・交流展示は良かった。伊賀賞よりも市長賞に名称変更すべきでは？
- ・（各部門の会場では）ビデオ説明は大変良かった。疲れるのでイスが欲しい。
- ・昨年に続き高校生の活躍に刺激を受けました。絵画では写実派の作品が見てみたいです。

あなたが、伊賀市の文化芸術振興のために必要であると思う取組などについてお考えをお聞かせください。

- ・これからも、このような（市展）催しを行うのが大事だと思います。
- ・伊賀市にカルチャーセンターがないのが残念です。
- ・若い方を育てるため、予算も含めバックアップをお願いします。

【3月23日（土）】

今回の展覧会について、ご感想をお書き下さい。

- ・作品の配置も導線も、分かりやすく見やすく良かった。
- ・若い人の絵が増えてきた感じがしました。絵のレベルが高い気がします。各賞以外に、見に来た人が好みの絵を投票するような事もいいと思います。
- ・高校生なども多く出品されており、若者の文化芸術への関りが多く見られたのが良かったと思いました。
- ・高校生の作品に感心。レベルが高い。発想が他の作品と異なる。
- ・ビデオで審査講評や基準、今後のアドバイス等教えてくださったので、見方が分かって良かったです。

あなたが、伊賀市の文化芸術振興のために必要であると思う取組などについてお考えをお聞かせください。

- ・伊賀市の発展に心ひとつにして取り組む。忍者、上野天神祭り以外に名物を発信する。
- ・横光利一関係のイベントをたくさんして欲しい。
- ・若い世代をはじめ様々な世代の人が共に参加し、文化芸術に親しみを持てるイベントやワークショップの開催を充実させていくことが大切なのは。
- ・小中高校での授業の充実をお願いします。
- ・かつて「俳句の国・三重」と言った時代がありました。また俳句をユネスコ世界遺産にという運動もありました。しかしながら一過性の動きでした。「俳句の町、松山」を目標に、「芭蕉さん生誕の地・伊賀上野」に向けて、生誕380年記念事業を市民と共に盛り上げてください。

【3月24日（日）】※表彰式、コンサート、講評会も開催。

今回の展覧会について、ご感想をお書き下さい。

- ・「自分の殻を破ること」。これが私自身の目標になるのだと、市展「いが」賞の作品を拝見して思わせていただいた。伊賀にもこんな芸術を愛する人たちがいるのだと、改めて感じました。高校生の力作も良い刺激になりますし、若い人たちの力で未来につなげてもらいたいと強く思いました。
- ・審査員の講評が丁寧で、1つひとつの作品のポイントがよく理解できました。
- ・ホールコンサート、とても感動しました。ありがとうございます。
- ・写真部門では、入選に終わった高校生の作品のほとんどは組み写真での表現が相応しいものが見受けられます。高校生を対象に、組み写真のプリント、木製パネルへの貼り付けなど安価に製作できる方法をワークショップで伝えることを提案します。
- ・委員として世話をしてくださっている人たちが積極的に活動しているように感じた。熱量を強く感じた。

あなたが、伊賀市の文化芸術振興のために必要であると思う取組などについてお考えをお聞かせください。

- ・バス送迎してあげたら、大勢が鑑賞できるのでは？
- ・博物館、美術館の建設。
- ・文化の担い手となる若者発掘、育成に時間をとお金をかけていくべきだと思います。